



# 九州の端っこへ行く！

あなたの知らない、もうひとつの  
鹿児島県・大隅半島が  
そこにある

薩摩半島と相対する大隅半島は、本土最南端、佐多岬に代表されるように温暖な気候と手つかずの自然が残る場所。鉄道も通っておらず、いささか不便を感じるが、そこには都会の風に毒されないない癒しの地があり、旨いものもいっぱい。「さんふらわあ」が発着する志布志港から佐多岬まで車を走らせれば、所々に魅力溢れるものときっと出合えるはず。あなたが知らないもうひとつの鹿児島を発見する旅に、さあ出かけよう。

## ■ 佐多岬

佐多岬は、九州最南端に位置している。岬の北約600mの所を北緯31度線が通つており、他国でいうと、カイロやニューデリーとほぼ同じ緯度にある。岬の東には枕榔島、岩礁を隔てて南100mに大輪島が浮かぶ。この一帯は佐多岬展望公園といわれ、流石に本土最南端らしく蘇鉄やブーゲンビリア、ハイビスカスなど亜熱帯植物が茂っており、まさに南国ムード。御崎神社下から展望所までは歩いて約10分、そこから景色はサイコーで、端っこらしくただただ青い海が広がるのみ。下を見ると、断崖に恐ろしさすら覚えてしまう。晴れた日には、左に種子島、右に遙か65km先の屋久島までもが眺められるというから、その眺望の良さがわかるだろう。

**オリックス レンタカー**

# 志布志港さんふらわあカウンター

下船してすぐ  
借りられる！

**志布志港さんふらわあカウンターだから出来る、4つの便利！**

**1** 志布志港からのご出発・志布志港にご返却ができます。

志布志港でレンタル      志布志港で返却

**2** 九州エリア内の店舗（離島を除く）に乗り捨てができます。※大分港・別府港では返却できません。

志布志港でレンタル      九州エリア他店舗（空港・駅など）で返却

**3** 他店舗（空港・駅など）で借りたレンタカーを港に乗り捨てができます。

他店舗（空港・駅など）でレンタル      志布志港で返却

**4** 空車があれば、当日予約なしでも貸出ができます。

**お問い合わせ**

オリックスレンタカー志布志港さんふらわあカウンター 営業時間：9:00～17:00

【予約専用ダイヤル】**099-258-0388** 【オリックスレンタカー志布志港さんふらわあ受付カウンター】  
志布志市志布志町志布志3292 志布志港フェリーターミナル内  
営業時間：8:00～20:00

099-472-2811

簡単ログイン！

<http://www.carlease.co.jp>



**Power Spot!**

### 御崎神社

御崎神社は、本土最南端の守護神。和銅元年(708)創建というから、約1300年の歴史を有していることになる。蘇鉄などが生い茂る中に赤い屋根の社が鎮座し、近年では縁結びの神として願掛けに訪れるカップルが目立つ。琉球侵攻(1609年)の際には浜宮で樺山久高が祈願し、その後に琉球鎮護のために今の場所に移された。そのせいか、琉球情緒を感じられる朱塗りの屋根になっている。場所は岬と観光案内所の中間くらいにある。

「おいら岬の灯台守」には、かなりの苦労があつたよう…

佐多岬灯台は、沖の大輪島に立つ白い灯台。幕末に米国など4カ国と締結した江戸条約によって全国8カ所に設けられたうちのひとつにあたる。英国人技師のリチャード・ヘンリー・ブラントンが設計指導し、明治4年(1871)10月18日に初点灯している。その後、太平洋戦争で焼失し、5年ほど失つたままになつて、昭和25年(1950)にコンクリート造りで再建された。今こそ無人化しているが、昭和60年(1985)までは有人灯台で、その家族も近くの官舎で暮らしていた。当時は、ロープで物資を渡すなど灯台守も不便な生活を強いられていたようだ。その暮らしぶりは、観光案内所に展示された「黒潮と戦い十年間」なる家族の手記から想像できる。



「時海丼」は、伊座敷で獲れた魚を8~10種、おしげもなく載せた海鮮丼。取材に訪れた日に載っていたのは、鰯、平鰐、宗田鰐、ウミコイ、シイラ、ニシ鯛(又はトジ)、カマス、エバ、ツンブリ、鯖の10種。鹿児島らしく、甘口醤油をかけて食べる。



■食事処 時海  
鹿児島県肝属郡南大隅町佐多伊座敷3931-2  
0994-26-0663  
時 12:00~14:00/17:30~22:00  
休 水曜日、第3日曜日



佐多岬公園  
鹿児島県肝属郡南大隅町佐多馬籠417  
0994-27-3151(佐多岬公園観光案内所)  
8:00~日没

2017年夏、岬の観光案内所がオープン!!

本土最南端到達の証明書がもらえる。これは最北(宗谷岬)、最東(納沙布岬)、最西(神崎鼻)とこの地の行政長が証明したもので、四極の裏面を貼り合わせたらあなたは、日本本土の東西南北の最果ての地を、すべて踏破されました。これを記念して証明書を贈呈いたします。ちなみにここでの表面は「最南端 出発・訪問・到達証明書 南大隅町長」と記してある。

## まるで世界の果てに手が届きそう

本土最南端の地に立つてみたい! 旅好きならそんなことをふと思つても仕方があるまい。大隅半島の端っこに位置する佐多岬の風光明媚さは想像以上。南端の断崖から50m沖には佐多岬灯台があつて、数多くの船の道標の役割を果たしている。この佐多岬公園の一角に2017年夏、公園エントランスができた。ここで観光案内の助を果たす山野妙子さんの話では、

2018年秋には本土最南端まで歩いて行ける遊歩道が完成する

そうだ。但し、ガードレールがなく、絶崖が続くその地へは、危険防止もあってインストラクターが付くかたちに。整備されたとはいえ、最南端に行くのは大変なのだ。遊歩道が付くまでは、公園エントランスから南端に立つ灯台と青い海を眺めている。天気がいい日は、種子島、馬毛島、屋久島、口永良部島、など南の島々が一望できます。雨が降つて風が動いた後が絶好のロケーションで、きれいに見渡せるんです」と山野さんが教えてくれた。また、この地はロケットマニアには応えられない場所で、種子島からのロケット発射も確認できる。発射から大気圏突入まで眺められるというから凄い。

## 旧佐多町の中心地・伊座敷で見つけたびっくり丼

伊座敷漁港近くにある「時海」は、地場の魚がたっぷり載った「時海丼」(1200円)が名物。取材時に「なんでうちが対象に?」と店主の片野坂時己さんが不思議がつたが、全國ネットの『いきなり! 黃金伝説』で取り上げられた秘境めしで「時海丼」が1位になつたほどで、今では佐多岬周辺の名物にもなつてしまつた「そう。その数といい、切り身の厚さといい超ド級の丼だ。

佐多で出会ったこんないいもの

「淡塩」は、本土最南端の民家が造る塩。佐多岬の海水を汲み、薪を使って釜で煮詰めて造る塩は、手作り感たっぷり。1.5tの海水から30kgしかできないうらしく、じっくり煮詰めることでエグみをなくし、塩の旨さを引き出すといふ。生産・加工・販売とも地元の「サウスマックス」が行っており、佐多岬観光のお土産として求める人が多いそうだ。

肝付町内之浦と南大隅町佐多の町境周辺・辺境集落にて自生するのが辺境ダイダイ。果皮が薄くて柔らか、ジューシーなのが特徴で、地元では酢の代用品として使うことも多かった。鹿児島では、刺身や鍋の時の柑橘類として活用することが多く、8~10月頃の果実はすっぽくて果汁がたっぷりと和風レモンの呼び声も高い。「南風農業会」(P13参照)では、この稀少なダイダイを使ってスイーツを作ったり、コンフィチュールにしたりして商品化している。